Kodak

EasySharе Sport

C123



コダック

イージーシェア　C123 デジタルカメラ

日本語版　ユーザーガイド

Kodak EasyShare C123 デジタルカメラ 取扱いのご注意

本製品は、電子機器です。
本製品は水中3mまでの防水性能を有していますが、ご使用環境や使い方・保管時の環境によっては、正しく動作しなくなるだけでなく、浸水・故障を引き起こします。特にカバーの開閉についてはじゅうぶんに注意しておこなってください。

- 湿気などの強いところ
- 自動車内など密閉されて直射日光が当たり、極度の高温･低温になるところ
- カメラが濡れる可能性のある場所や湿気などの多いところ
- 海岸の砂浜や乾燥地など、塩分や砂塵の影響が懸念されるところ
- 作業現場などホコリや飛散物の多いところ
- 振動等が激しいところ
- 油煙や湯気などのあるところ
- 強い磁場の発生するところ
- 防腐剤、防虫剤などの薬品や各種化合物に長時間接触するところ

強い振動・ショック・圧迫を与えないで下さい。変形・破損し故障する可能性があります。
液晶画面部分は特にご注意下さい。
落下・衝撃・圧迫・水濡れなどのお客様のお取扱いに関連して故障した場合は、製品保証期間内でも保証対象外になります。

デジタルカメラで撮影した画像・動画データは、必ずバックアップを行ってください。
万一、不測の事故により、データの破損・消失が発生してもその責は負いかねます。
本製品のお取扱いには十分ご注意ください。

C123 デジタルカメラ　ユーザーガイド　もくじ

ご使用の前に

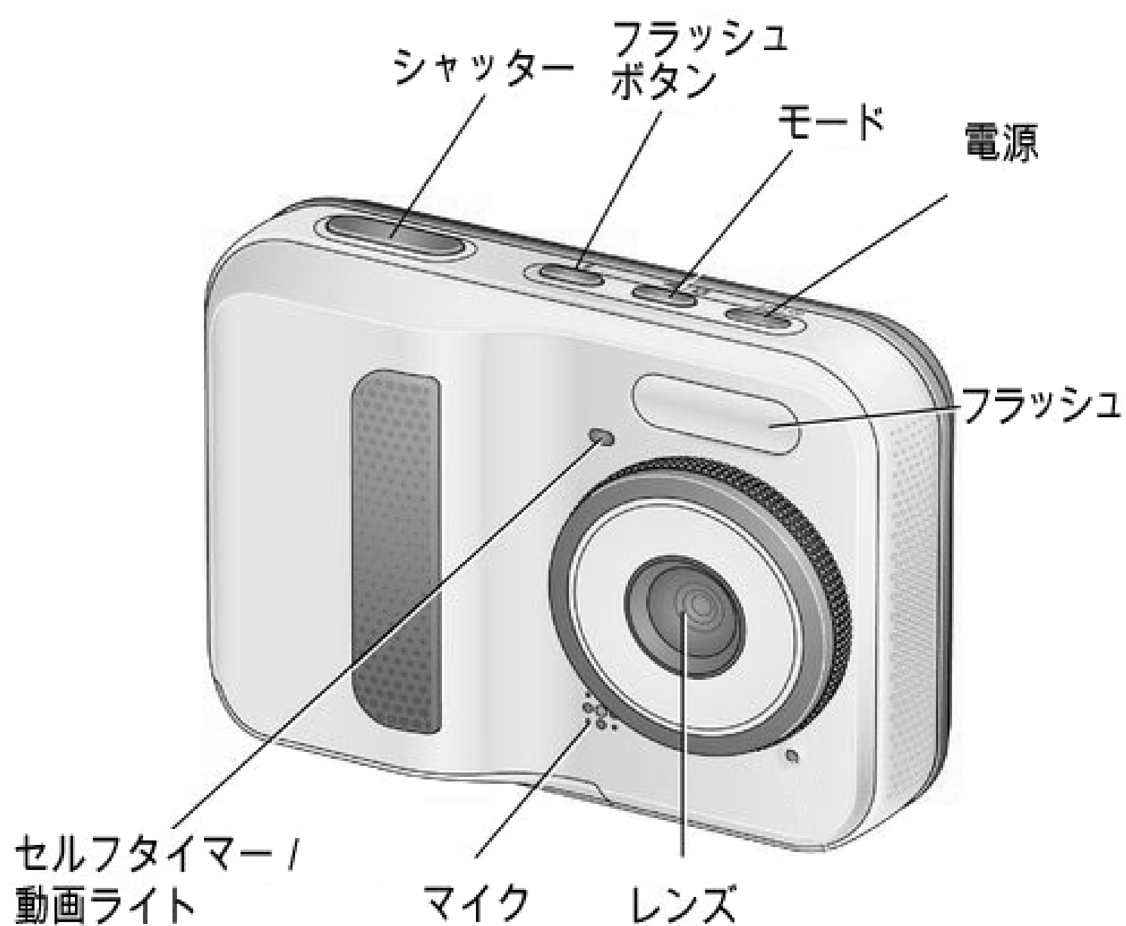
付属品の確認

EasyShare C123 デジタルカメラをお求めいただき、誠にありがとうございます。

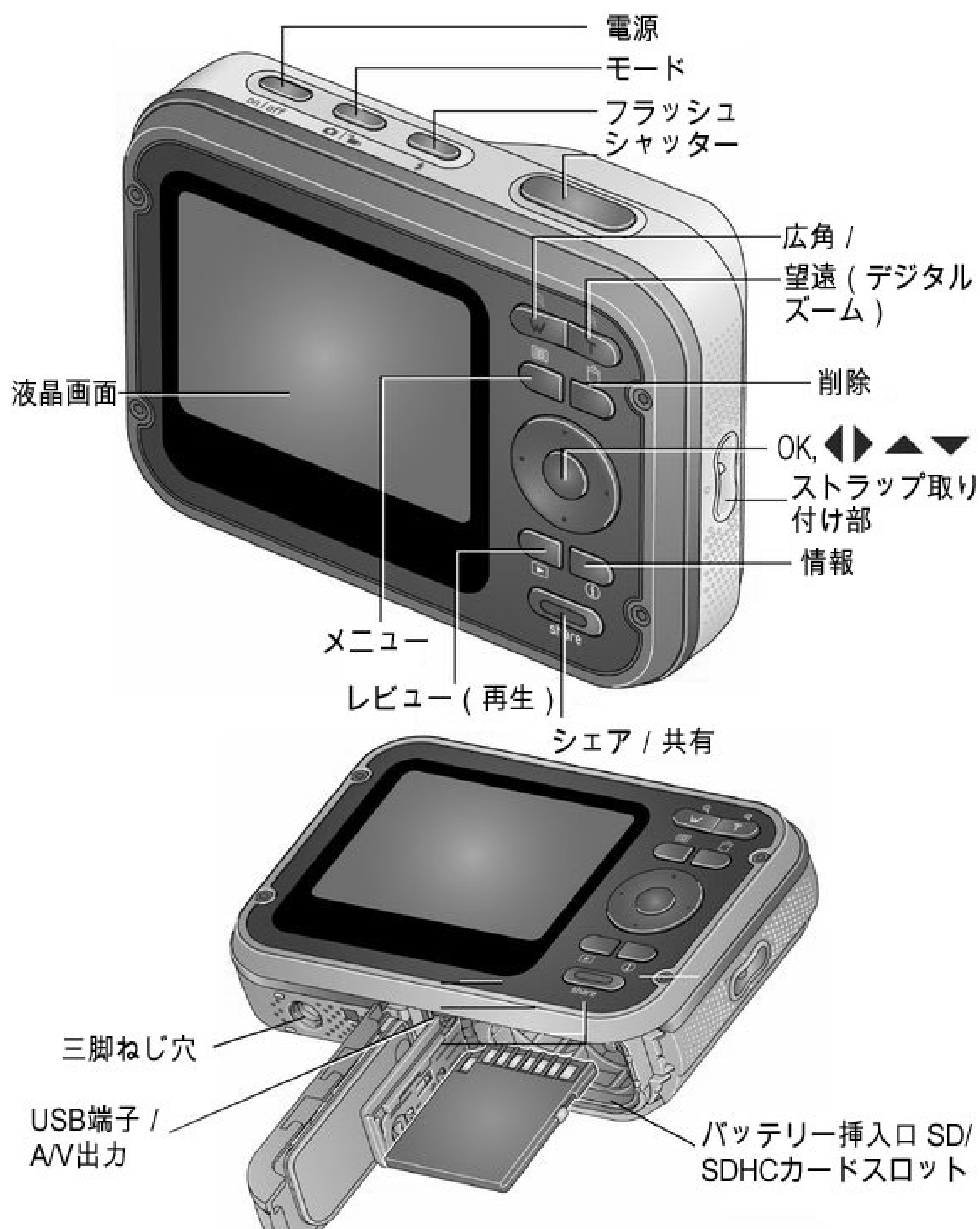
開封後、すぐに以下のパッケージ内容を確認してください。

- EasyShare C123 カメラ本体
- バッテリー（単三型アルカリ乾電池）
- ユーザーガイド（この冊子）
- USBケーブル
- リストストラップ
- 製品保証書

各部の名称 （カメラ前面）



各部の名称　（カメラ背面）



※Shareボタンについて

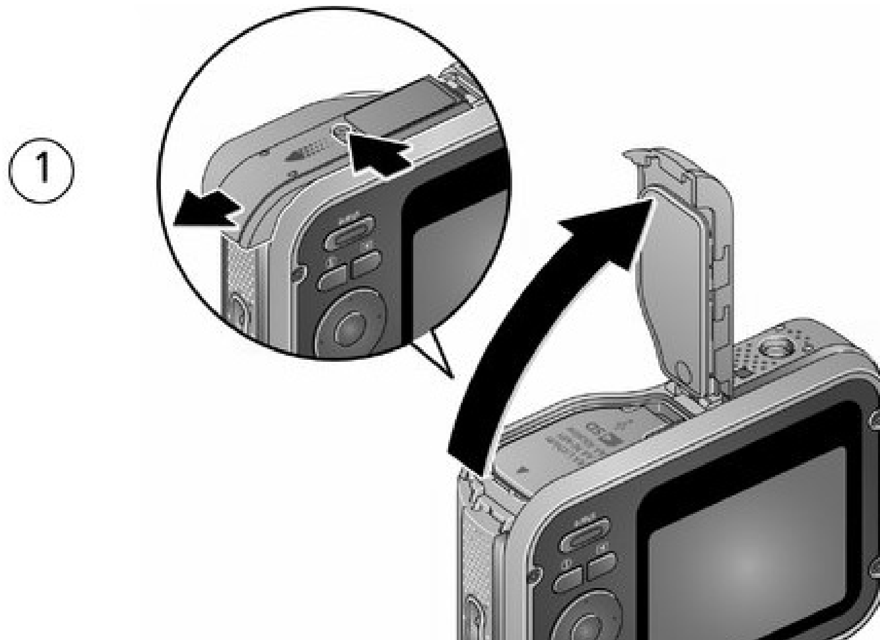
本体背面にある「Shareボタン」は日本国内では使用いたしません。
これは、Shareボタンに対応する「Kodak Gallery」というサービスが
日本国内では実施されていない事によります。

1　カメラのセットアップ

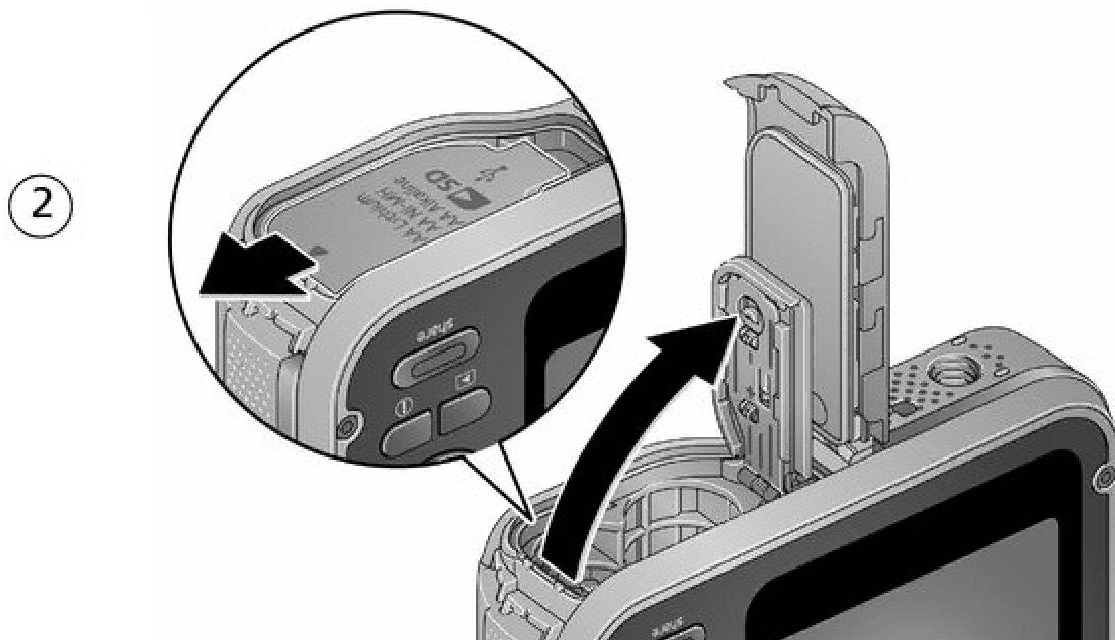
バッテリーカバーを開く

本製品は防水仕様のため、バッテリーカバーが二重になっています。
外カバーと内カバーの開閉は、必ず別々におこなってください。
内カバーが閉じていない状態で外カバーを閉めると、カバーが破損する原因になります。

① ロックをカメラ前面方向にスライドしながら外カバーを外側にスライドし、上に開きます。



② さらに、内カバーを外側にスライドし、 上に開きます。



単三型バッテリーの装てん

単三型バッテリーを正しく装てんします。バッテリーの向きに注意してください。

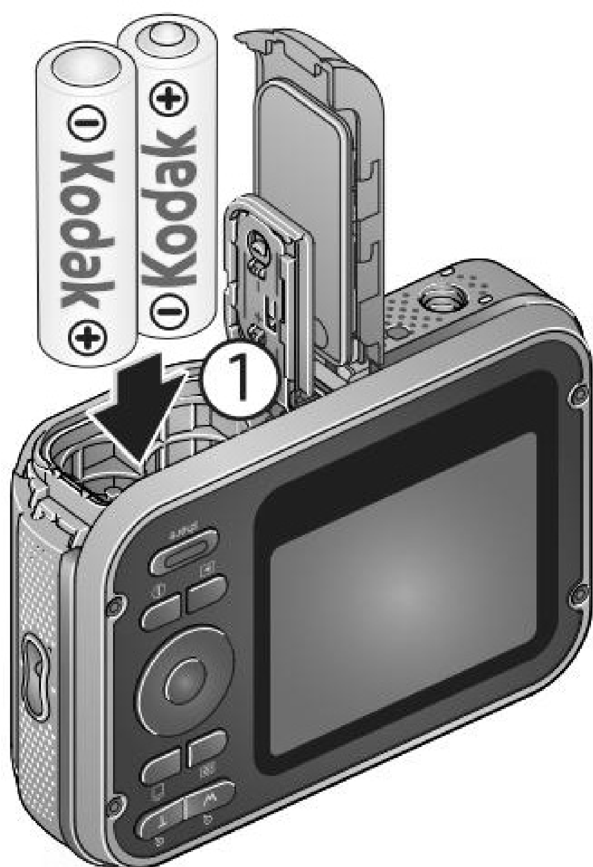
【使用バッテリー】 単三型アルカリ電池・リチウム電池・ニッケル水素充電池
※マンガン電池は使用出来ません。

① バッテリーカバーを開き、バッテリーの向きを正しく装てんします。

② まず、内カバーを閉め、外側から内側にスライドしてロックします。

③ さらに外カバーを閉め、外側から内側にスライドしてロックします。

※カバーがきちんと閉まらないときは、電池を入れなおしてから再度閉めてください。無理に閉めるとカバーが破損します。

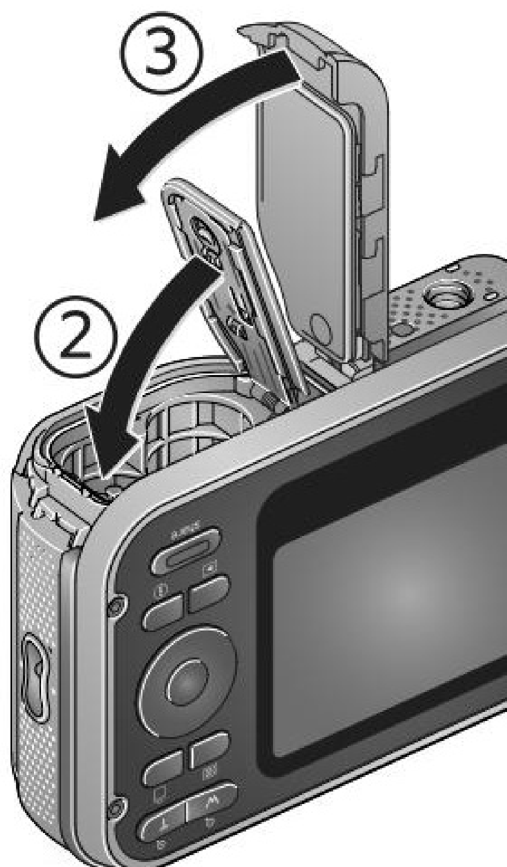


※②、③の操作は別々に行ってください。
（カバーが破損する原因になります）

 注意：

付属の乾電池は充電式ではありません。

絶対に充電しないでください。



電源のオン/オフ

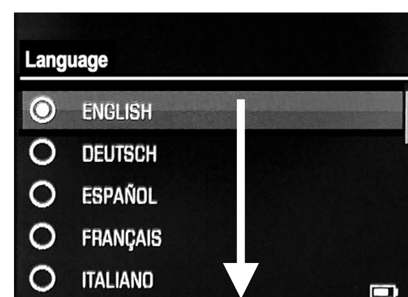


・ 電源ボタンを押しします。
・ もう一度押すと、電源がオフになります。

言語選択／日付と時刻の設定

【重要：必ずお読みください！】
最初に電源を入れた直後は、英語（English）の言語選択画面が表示されています。
この状態から、以下の手順で日本語表示に変更してください。

■初めて起動する時の言語設定 → 日付／時刻の設定



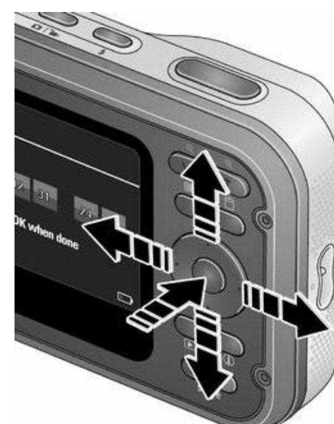
初めての設定では
下に 9 回押して「日本語」を選びます

① 言語選択の画面で英語（ENGLISH）が表示されています。
② 十字ボタンの 下 を何回か押して 『日本語』 を選択し、
OK ボタンを押すと、日本語表示に変更されます。

（※ここで、すでに「日本語」が選択されている場合は、
そのまま OK ボタンを押すと日本語表示になります）

③ この後、以下 「日付/時刻の設定」 を選択し、OK を押します。
さらに、手順④～⑥を続けて行います。

（日付/時刻の設定）



④ 各項目を 十字ボタンの 上・下 で変更します。
［ 年月日の表示順 ・ 年 ・ 月 ・ 日 / 時 ・ 分 ］
⑤ 十字ボタンの 右 で、となりの項目に移動します。
⑥ すべての項目を正しく入力したら、OKボタンを押します。
（※最後にOKボタンを押さないと、設定が有効になりません）

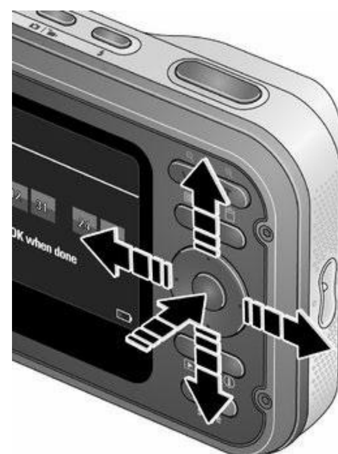
■日付／時刻の設定をやりなおす （日付がリセットされた時）

一度、日付／時刻の設定を行っても、バッテリーが消耗してから長期間経過したり、
バッテリーを抜いた状態で放置した場合、日付／時刻がリセットされてしまう場合があります。

この場合、以下の手順で日付／時刻を設定しなおします。

① カメラの電源を入れ、メニューボタン を押します。
② 十字ボタンの 左・右 で ［設定］オプション に移動します。
③ 十字ボタンの 下 を押して ［ 日付/時刻 ］を選択し、
OKボタンを押します。

④ 各項目を 十字ボタンの 上・下 で変更します。
［ 年月日の表示順 ・ 年 ・ 月 ・ 日 ／ 時 ・ 分 ］
⑤ 十字ボタンの 右 で、となりの項目に移動します。
⑥ すべての項目を正しく入力したら、OKボタンを押します。
（※最後にOKボタンを押さないと、設定が有効になりません）



【ご注意】
日付・時刻が誤って設定されていると、撮影時にその日時が記録されてしまいます。
撮影前に日付・時刻の設定に誤りがないかご確認ください。

■本機の日付写し込みについて

<u>撮影日付は、画像の再生時に後から付け加えることもできます。</u>

・撮影時に日付を写し込む方法は、

→ ［設定］ メニュー （29 ページ～）で、「日付写し込み」 の
設定を 「オン」 にします。

・撮影後に日付を写し込む方法は、

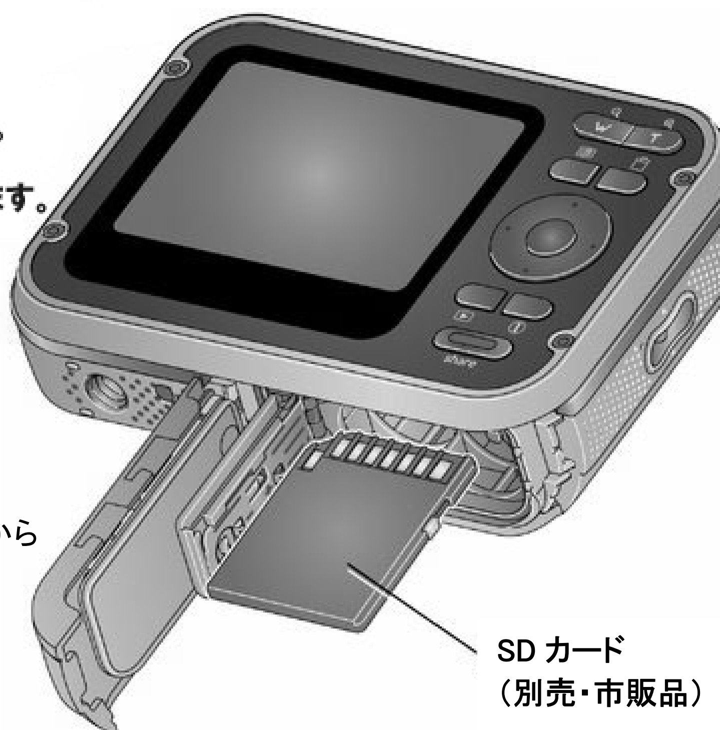
→ 24ページ 「日付写し込みの追加」 をご覧ください。

2　SD／SDHC カードを使用する

カメラには内蔵メモリーが搭載されていますが、多くの画像を撮影するには一般的なSDカード、またはSDHCカード（別売・市販品）をお使いください。
SDカード、SDHCカードは一般のカメラ店、パソコン販売店、電機店などの販売店で購入できます。（※最大32 GBまでのSD／SDHCカードで動作確認済み）

【注意】
SDカードは正しい向きで挿入してください。無理に挿入すると破損する場合があります。
カメラの電源が入っているときにカードの挿入や取り外しを行うと、カメラの故障やカードの破損の原因となることがあります。

① カメラの電源をオフにします。
② SDカードを奥まで押し込みます。
③ 内カバーを閉め、さらに外カバーを閉めます。



SD カード
（別売・市販品）

■SDカードの取り外し
SDカードを取り外すには、カードの端の部分を指先で少し押し込んでから離すと、カードが出てきます。

【画像の保存先について】

カメラにSDカードが入っている時、撮影した画像はSDカードに保存されます。
SDカードが入っていない時は、撮影した画像はカメラの内蔵メモリーに保存されます。

画像が内蔵メモリーに保存されている状態から、新たにSDカードが挿入された場合、**「内蔵メモリーに画像があります。メモリーカードに移動しますか？」**と表示されます。

ここで**「移動」**を選択すると、内蔵メモリーの画像はSDカードにコピーされますが、同時に内蔵メモリーからは削除されますのでご注意ください。
「キャンセル」を選択すると、コピーせずに撮影画面に移行します。

■静止画撮影枚数の目安　（撮影枚数は撮影状況により異なります）

		12MP （4：3）	11MP （3:2）	9MP （16:9）	6MP （4:3）	3MP （4:3）
内蔵 メモリー （※1）	32MB	7	8	10	15	27
SD/SDHC カード	1GB	430	482	810	799	1472
	2GB	863	967	1137	1604	2946
	4GB	1697	1901	2234	3151	5788
	8GB	3394	3800	4468	6302	9999（※）

※　残り9999枚以上の撮影枚数は表示されません。

■動画撮影時間の目安　（撮影時間は撮影状況により異なります）

		640 x 480(VGA)
内蔵メモリー （※1）	32MB	11 秒
SD/ SDHC カード	1GB	約 11 分
	2GB	約 22 分
	4GB	約 22 分 （※2）
	8GB	約 22 分 （※2）

（※1）　内蔵メモリーは、画像記録用として約 19MB が使用可能です。
（※2）　1回の撮影で 2GB（およそ 22 分程度）を超える動画は撮影できません（自動的に停止します）。

注意：
ファイルサイズは一定ではありません。画像撮影枚数、動画記録時間は撮影状況により異なります。

3 撮影する

静止画の撮影



1. 電源をオンにすると、カメラがオートモード AUTO で起動します。
2. 液晶画面で構図を決めます。
3. シャッターボタンを押すと撮影できます。

※撮影距離について

・被写体から1.3m以上離れて撮影してください。

・フラッシュ使用時の到達距離は、2.4m（広角時）までです。

撮影した画像のクイックビュー

画像・動画を撮影した直後、液晶画面にクイックビューが約5秒間表示されます。
画像の表示中にシャッターボタンを押すと表示が消え、次の撮影準備画面になります。
撮影された画像は、削除ボタンを押さない限り保存されます。



クイックビューの表示中は、次の操作が可能です。

削除ボタン ： 表示中の画像 / 動画を削除します。

OK **ボタン**： 表示中の動画を再生 / 一時停止します。

ズームを使用する

■デジタルズーム

5倍までのデジタルズームを使用できます。光学ズームはありません。



1. 液晶画面で構図を決めます。
2. ズームするには、T**ボタン**（望遠）を押します。
   広角側に移動するには、W**ボタン**（広角）を
   押します。
3. シャッターボタンを押して撮影します。

※デジタルズームを使用すると、画質が低下することがあります。

フラッシュを使用する

フラッシュボタンを押すごとに、フラッシュ発光モードが切り替わります。
現在のフラッシュモードは液晶画面の左上部に表示されます。
（※各フラッシュモードについては、下の表をごらんください。）



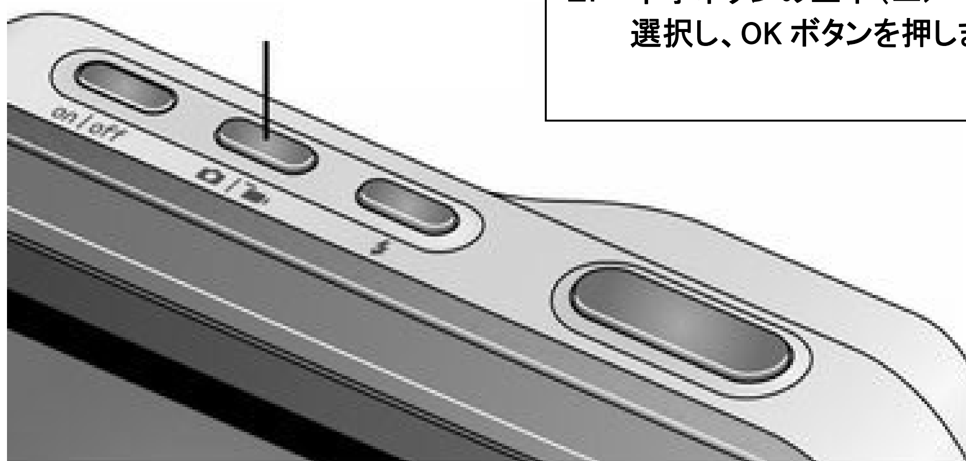
フラッシュモード		発光
オート	⚡A	フラッシュが必要な明るさで自動的に発光します。
オフ	(フラッシュ禁止アイコン)	発光しません。
赤目軽減発光	(赤目軽減アイコン)	最初に目がフラッシュに慣れるように一度発光し、シャッターが切れる時にもう一度発光します。
強制発光	⚡	明るさに関係なく、撮影するたびに必ず発光します。被写体が暗い場合や、逆光の状況で使用します。

撮影モードの切換

ほとんどの場合、オートモード AUTO で撮影できます。

その他に、モードボタンで撮影モードを切り替えることもできます。

モードボタン



1. モードボタン を押します。
2. 十字ボタンの上下（▲／▼）で撮影モードを選択し、OK ボタンを押します。

撮影モード		説明
AUTO	オートモード	通常撮影全般におすすめのモードです。 簡単な操作で優れた画質を実現できます。
H_2O	水中 （静止画・動画）	水中での撮影に適したカラーバランスで撮影します。
	動画	音声付きの動画を撮影します（→15 ページを参照）
SCN	シーンモード	特定の状況（シーン）に応じた最適な設定で 撮影することができます。（→14 ページを参照）

シーンモード（SCN）を使用する

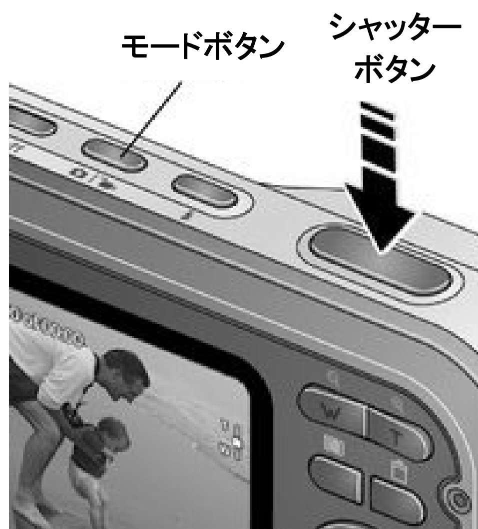
シーンモードでは、特定の状況（シーン）に応じた最適な設定で撮影することができます。

1. モードボタンを押します。
2. 十字ボタンの上・下（▲/▼）で ［ SCN ］ を選択し、OKを押します。
3. 十字ボタンで任意のシーンモードを選び（各シーンの説明が表示されます）、OKを押します。

SCN（シーンモード）	説明
ポートレート	人物の撮影に適しています。
スポーツ	動きのある被写体の撮影に適しています。
サンセット	夕暮れ時の撮影に適しています。
逆光	逆光での撮影に適しています。
チャイルド	動きのある子供たちの撮影に適しています。
高輝度	雪やビーチなど明るい戸外での撮影に使用します。
花火	花火の撮影に適しています。
夜景ポートレート	夜景をバックにした人物の撮影に適しています。 手ぶれが起きやすくなるので、三脚を使用してください。

動画の撮影

動画モードでは、動画が撮影できます。



1. モードボタン を押します。

2. 十字ボタンの上・下（▲/▼）で
   動画モード を選択し、OK を押します。

3. シャッターボタンを押し込むと、撮影がスタートします。
   撮影中は ●REC と 撮影時間（0:xx） が表示されます。

   もう一度シャッターボタンを押し込むと、撮影が停止します。

※動画のサイズは 640 x 480 ピクセル（固定）です。
※1回の撮影で2GB （およそ22分程度） を超える動画は撮影できません
（自動的に停止します）。

※動画の音声は記録されますが、カメラ本体では再生できません。
※ズームは、撮影中のみ機能します。

水中での撮影

本製品は、3mまでの水中撮影ができます。

■防水パッキン、およびその接触面にゴミ・砂などがついていないことを確認してから
バッテリーカバーをしっかり閉じ、確実にロックしてください。
■カメラは水に浮きません。ストラップ等を使用してカメラが離れないようにしてください。
■水中での使用中や、カメラや手が濡れている時は、絶対にカバーを開けないでください。
■落下等でカメラに衝撃や圧力を受けた場合、防水性能が低下しカメラが故障・破損する
恐れがあります。

水中で最適なカラーバランスを得るには、次の手順で操作します。

1. モード ボタン を押します。
2. ▲▼ を押して ［**水中静止画**］ または ［**水中動画**］ を選択し、OK を押します。

注意： 水中での撮影後

水やごみを拭き取ってください。 海水や薬品を含む水中でカメラを使用した場合は、淡水ですすいでから、柔らかい素材のタオルで水分を拭き取ります。カメラ内部に水が入った場合は、カードとバッテリーを取り出してください。

セルフタイマー／連写の使用

自分も一緒に写りたい時や、シャッター操作による手ぶれを軽減したいときは、セルフタイマーを使用します。平らな場所や三脚などにカメラを固定してください。
連写モードでは、最高3枚までの連続撮影ができます。

1. メニューボタン を押します。十字ボタンの上・下（▲/▼）で ［**セルフタイマー／連写**］ を選択し、OKボタンを押します。
2. 十字ボタンの上・下（▲/▼）で、セルフタイマー／連写 の設定を以下から選択し、OKボタンを押します。

オフ	セルフタイマーは動作しません。
10 秒タイマー	シャッターを押してから 10 秒後にシャッターが切れます。
2 秒タイマー	シャッターを押してから 2 秒後にシャッターが切れます。
2 連写タイマー	10 秒後に 1 回目、さらに 8 秒後に 2 回目のシャッターが切れます。
連写オン	最高 3 枚までの連続撮影ができます （※セルフタイマーではありません）。

3. 構図を決め、シャッターボタンを押して撮影します。
（連写中はシャッターボタンを押したままにします。）

ショートカット機能

撮影時よく使う機能にアクセスしやすいように、ショートカット機能が使用できます。

1. 情報ボタン ℹ を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で 機能（露出補正／セルフタイマー）を選択します。
   十字ボタンの 上・下 で、設定値を選択します。
   ショートカットを消すには、もう一度 ℹ ボタンを押します。



撮影時のアイコン表示について

（※機能説明のため、すべてのアイコンを表示しています）



4　画像の再生・編集

静止画の再生



1. レビューボタン ▶ を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で前／次の画像に移動します。
   (3:2 または 16:9 で撮影された画像は、上下に黒いフチが出ます)

・ もう一度レビューボタンを押すと、撮影モードに戻ります。
・ 広角(W)ボタンを押すと、サムネイル表示になります。

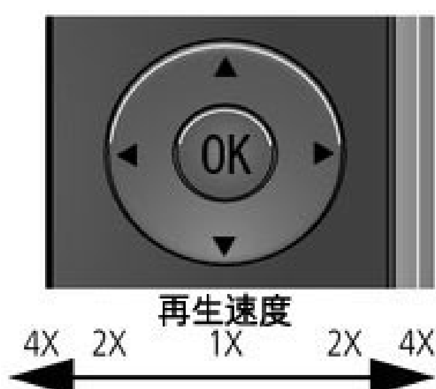
画像の拡大表示



1. レビューボタン ▶ を押します。
2. レビューモードで望遠(T)ボタンを押すと、2倍～8倍まで拡大表示できます。
3. 十字ボタンで、画像の表示したい部分を動かします。

・ OK ボタンを押すと、画面全体の表示に戻ります。

動画の再生



1. レビューボタン ▶ を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で再生する動画を選びます。
3. OK ボタンを押すと、動画が再生されます。
   (※音声はカメラ本体では再生できません。)

・ 再生中に 右 を押すと、2倍速で再生されます。
　→ もう一度押すと4倍速になります。
・ 再生中に 左 を押すと、2倍速で逆方向に再生されます。
　→ もう一度押すと4倍速になります。

画像の削除

保存されている画像を削除します。

1. レビューボタン ▶ を押します。

2. 十字ボタンの 左・右 で削除したい画像を選びます。
3. 削除ボタン を押します。

4. 十字ボタンの上・下（▲/▼）で、以下のいずれかを選択し、OK ボタンを押します。

[すべて]　現在保存されているカード（または内蔵メモリー）にある画像がすべて削除されます。
[この画像]　いま表示されている画像 1 枚だけが削除されます。
[終了]　削除を行わず、レビュー画面に戻ります。

※保護されている画像は削除されません。

削除の取り消し機能

画像を誤って削除した場合、直前の1コマに限り、削除を取り消して復元することができます。
十字ボタンの 上・下 で **[削除の取り消し]** を選択し、OK を押します。

画像の保護

大切な画像を誤って削除しないように、保護することができます。

1. レビューボタン ▶ を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で保護したい画像を選びます。
3. メニューボタン を押します。
4. 十字ボタンの 上・下 で **[画像の保護]** を選択し、OK ボタンを押します。
5. さらに、十字ボタンの 上・下 で **[画像の保護]** を選択し、OK ボタンを押します。
   [画像の保護]の左側にチェックマークがつきます。**[完了]**を選択し OK ボタンを押します。
6. メニューボタン を押して、メニューを終了します。

レビュー（再生）モードでは、保護された画像に鍵のマーク がつきます。
保護を解除するには手順1から同じ操作を行い、手順5で**[画像の保護]**についたチェックマークを外します。

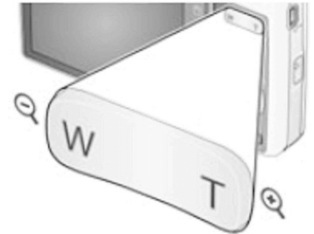
ご注意：
フォーマット（初期化）を行うと、保護された画像を含むすべての画像が削除されます。

画像のサムネイル表示(一覧表示)

画像をサムネイル形式で一覧表示する事ができます。

1. レビューボタン ▶ を押します。画面には最後に撮影した画像が表示されます。
2. 広角(W)ボタンを押すと、サムネイル表示になります。
   もう一度 W ボタンを押すと、さらに小さなサムネイル表示になります。

   サムネイル画面では、「お気に入り」「日付」「タグ付きの画像」を
   それぞれのタブに分けて整理できます。



3. 望遠(T)ボタンを押すと、画像の 1 枚表示に戻ります。
   レビューボタンを押すと、撮影画面に戻ります。

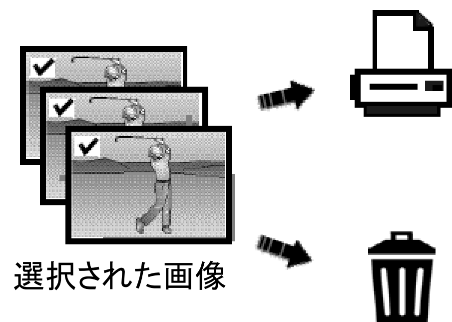
複数画像の選択

複数の画像をまとめてプリントしたり削除する場合は、複数選択機能を使います。
複数選択機能は、サムネイル表示とあわせて使うと便利です。

1. レビューボタン ▶ を押し、十字ボタンの
   左・右 で画像を選択します。

2. OK ボタンを押すと、その画像の左側にチェック
   マークが表示され、選択対象になります。

   選択した画像はまとめてプリントしたり、削除する
   ことができます。選択を解除するには、もう一度
   OK ボタンを押すとチェックマークが消えます。


選択された画像

画像のタグ付け

画像に「タグ」をつけると、後で必要な画像を探しやすくなります。
画像にタグをつけるには、以下の2つの方法があります。

■人物名のタグを付ける

1. レビューボタン ▶ を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で、人物の顔が含まれている画像を表示します。
3. メニューボタン ☰ を押します。十字ボタンの上下で ［**人物のタグ**］ を選択し、OKボタンを押します。
4. 十字ボタンの 上・下 で ［**タグの適用**］ を選択し、OKボタンを押します。
5. 「名前の割り当て」 の画面に移ります。
   十字ボタンの上下で既存の名前を選択するか、［**新しい名前の入力**］ を選択して新しい人物名を入力します。 ※英数のみ。日本語の入力はできません。

   顔が正面を向いていない、カメラからの距離が遠すぎる、顔と背景のコントラストが低い といった画像の場合、顔をうまく認識できないことがあります。

■キーワード（場所・イベントなど）のタグを付ける

1. レビューボタン▶を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で、場所・イベントなどのタグを付けたい画像を表示します。
3. メニューボタン☰ を押します。十字ボタンの 上・下 で ［**キーワードタグ**］ を選択し、OKボタンを押します。
4. 十字ボタンの 上・下 で、既存のキーワードを選択します。
   新しくキーワードを設定する場合は［**新しいキーワード**］ を選択し、OKボタンを押した後、新しいキーワードを入力します。 ※英数のみ。日本語の入力はできません。
5. 十字ボタンの 左・右 で他の画像を選び、その画像にキーワードタグを追加します。
   キーワードタグが適用されると、そのキーワードの左側にチェックマークがつきます。
6. 操作が完了したら、十字ボタンの 上・下 で ［**完了**］ を選択し、OKボタンを押します。

効率よく画像を検索する

画像に人物や「タグ」（人物名やキーワード）を付けておくと、見たい画像を後で検索しやすくなります。
例えば、「Mary」といった人物名、「Tokyo」などの地名（キーワード）などでタグを付けられます。
その他、撮影日やお気に入りの指定を条件にして、検索することもできます。
（※日本語でタグをつけることはできません）

1. レビュー（再生）▶ ボタンを押します。 画像の１枚表示になります。

2. 広角（W）ボタンを押して、サムネイル表示に切り替えます。

3. 十字ボタンの 上・下（▼/▲） を押して、画面上部の「タブ」を選択します。

   十字ボタンの左右 ◀▶ で、タブを切り替えます。

   ［すべて］　全画像のサムネイルを表示します。
   ［日付］　撮影日ごとに画像を並べて表示します。
   ［人物］、［お気に入り］、［キーワード］　設定されたタグ別に画像を表示します。

4. ◀▶▲▼ を押して、希望の画像を選択します。

   日付表示の重なった画像、または１枚の画像を見るには、見たい日付（画像）を選択して望遠（T）を押します。
   また、日付表示に戻るには、広角（W）を押します。
   撮影モードに戻るには、シャッターボタンを押します。



・サムネイル表示から１枚の画像を見る
・日付表示の重なった画像を開く
→望遠（T）ボタン

・サムネイル表示
・日付表示の重なった画像の状態にする
→広角（W）ボタン

レビューモードの操作オプション

1. レビューボタン を押し、その後、メニューボタン を押します。

2. 上にある3つのタブを、十字ボタンの 左・右 で選択します。

- ［再生］ **オプション** → 画像の選択・保護・プリント指定 などを行います。
- ［編集］ **オプション** → 画像のトリミング・コピー などを行います。
- ［設定］ **オプション** → カメラ本体の設定を行います。

3. OK ボタンを押すと、その項目に入ります。

4. 各項目を設定し、OKボタンを押します。

画像のトリミング

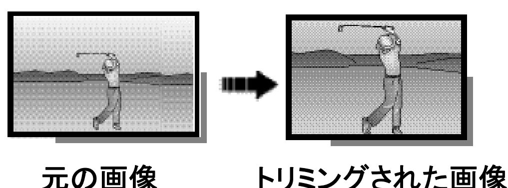
画像の不要な部分をトリミングして、必要な部分だけを切り取ることができます。

1. レビューボタン を押し、十字ボタンの 左・右 で画像を選びます。

2. メニューボタン を押し、左・右 ボタンで ［**編集**］オプション を選択します。
3. 十字ボタンの 上・下 を押して ［ **トリミング** ］ を選択し、OK ボタンを押します。

4. 十字ボタンの 上・下・左・右 でトリミング枠を動かします。 W／T ボタンでトリミングの枠を拡大／縮小します。トリミング範囲を設定したら、OK ボタンを押します。

5. 「トリミングされた画像を保存しますか？」と表示され、［**はい**］と［**いいえ**］の選択画面が表示されます。
   そのまま OK ボタンを押すと、トリミングした画像を保存します。
   トリミングした画像は元の画像とは別に保存されます。



元の画像　　**トリミングされた画像**

日付写し込みの追加

撮影した画像に撮影日付の写し込みを行います。
（※複数の画像にまとめて追加することはできません。）

1. レビューボタン ▶ を押して、 十字ボタンの 左・右 で画像を選びます。
2. メニューボタン ☰ を押し、左・右 ボタンで [**編集**]オプション を選択します。

3. 十字ボタンの 上・下 を押して [**日付写し込みの追加**]を選択し、OKボタンを押します。
4. 「日付写し込みは、一度追加すると画像から削除できません。この画像に日付写し込みを追加しますか？」 と表示され、[**はい**] [**いいえ**] の選択画面が表示されます。
   そのまま OK ボタンを押すと、画像に日付が写し込まれた状態で上書き保存されます。
5. メニューボタン ☰ を押して、メニューを終了します。

※現在の時刻ではなく、撮影した日が書き込まれます。
※画像に写し込んだ日付は、一度追加すると削除・変更できません。

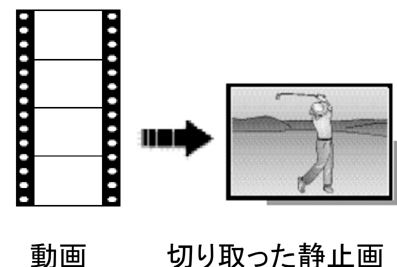
※日付の写し込みの書式 （年・月・日の表示順） は、[日付／時刻]の設定が反映されます。時刻を写し込むことはできません。
（→ [日付／時刻] の設定については、7 ページをご確認ください）

※日付は、撮影した時のカメラの向き（縦位置・横位置）に関係なく、カメラを横位置で構えたときの右下 に写し込まれます。

動画の編集

■動画から静止画を作成する

動画からフレームを1つ選択して、静止画を作ることができます。



動画　　切り取った静止画

1. レビューボタン ▶ を押して、十字ボタンの 左・右 で編集する動画を選びます。
2. メニューボタン ☰ を押し、十字ボタンの 左・右 で [**編集**]オプション を選択します。

3. 十字ボタンの 下 を押して [**静止画作成**]を選択し、OKボタンを押します。
4. OKを押して動画を再生し、希望の場所で再度、OKを押します。
5. 画面の指示にしたがって、作成された静止画を保存します。
   （元の動画はそのまま残っています）。
6. メニューボタン ☰ を押して、メニューを終了します。

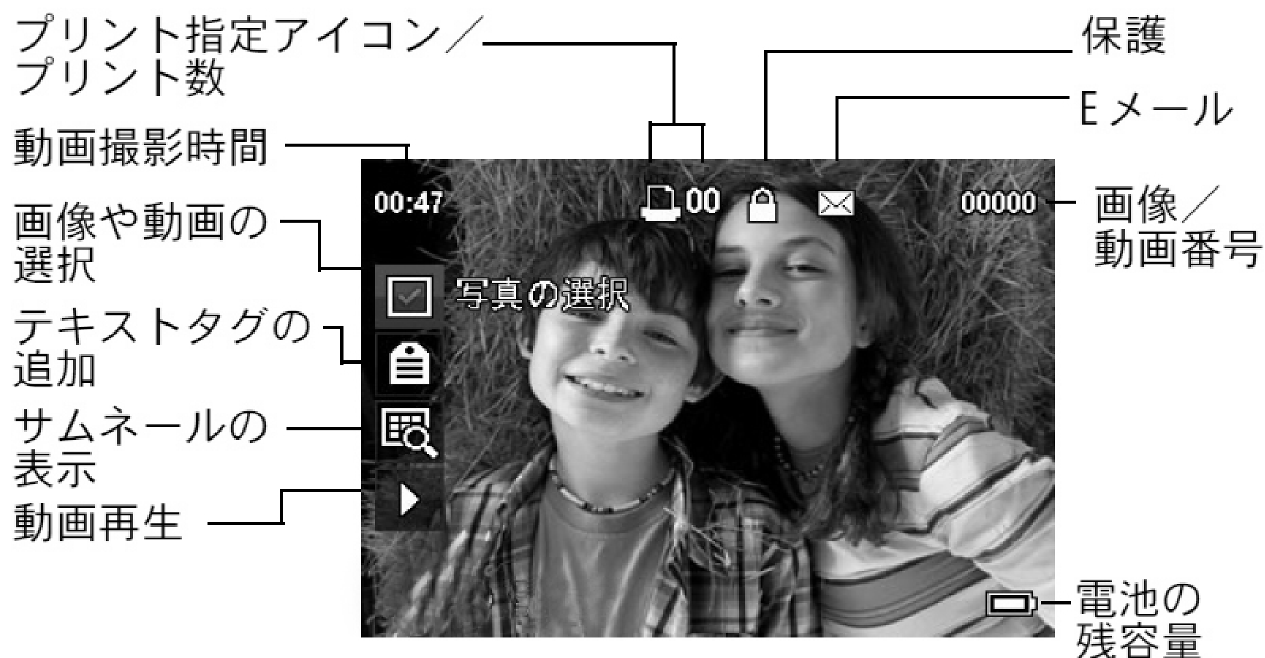
■動画のトリミング

動画の最初や最後の不要な部分をトリミングして、必要な部分だけを保存できます。

1. レビューボタン ▶ を押して、 十字ボタンの 左・右 で動画を選びます。
2. メニューボタン を押し、左・右 ボタンで [**編集**]オプション を選択します。
3. 十字ボタンの 上・下 を押して [**トリミング**]を選択し、OKボタンを押します。
4. 画面の指示にしたがって、トリミングされた動画を保存します。
5. 画面の指示にしたがいます。必要に応じて早送りと巻き戻しを使用します。
6. トリミングされた動画を元の動画と別に保存するか、元の動画と置き換えるかを選択し、OKボタンを押します。
7. メニューボタン を押して、メニューを終了します。

レビューモードのアイコン表示

（※機能説明のため、すべてのアイコンを表示しています）



5　カメラの設定について

カメラのカスタマイズ

よりよい撮影結果を得るために、カメラの設定を変更できます。

【ご注意】
変更した設定の中には、次に変更されるまで保持されるものと、撮影モードの変更やカメラの電源をオフにすることで元に戻るものがあります。
※モードによっては設定できる項目が制限されます

1. メニューボタン を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 でタブを選択します。

・[撮影] **メニュー** → 画像サイズなど、撮影に関する設定を行います。

・[設定] **メニュー** → カメラ本体の機能設定を行います。

3. 設定する項目を選び、OK ボタンを押します。
4. 設定値を変更し、OK ボタンを押します。



撮影メニューで設定できる項目(1)

画像サイズ 画像の解像度を設定します。	12MP (4:3): 最高の解像度です。大きいプリントに適します。 11MP (3:2): 高解像度です。大きいプリントに適します。 9MP (16:9): 高解像度のハイビジョン比率画面です。 6MP (4:3): 標準的なサイズ 3MP (4:3): 小さめのサイズ (SD カードの容量を節約したいとき等に適します)
露出補正 画像の露出(明るさ)を調整します。	0.0、 +/−0.3、 +/−0.7、 +/−1.0、 +/−1.3、 +/−1.7、 +/−2.0
ISO 感度 センサーの感度を設定します。	オート、 ISO80、 ISO100、 ISO200、 ISO400、 ISO800、 ISO1250
長時間露出 長時間のシャッタースピードを設定します。	オフ、 0.5 秒、 1.0 秒、 2.0 秒、 4.0 秒、 8.0 秒
セルフタイマー/連写 セルフタイマーの時間および 連写モードを設定します。	**オフ**: セルフタイマーは動作しません。 **10 秒タイマー**: シャッターを押してから 10 秒後にシャッターが切れます。 **2 秒タイマー**: シャッターを押してから 2 秒後にシャッターが切れます。 **2 連写タイマー**: 10 秒後に 1 回目、さらに 8 秒後に 2 回目のシャッターが切れます。 **連写**: 最高 3 枚までの連続撮影ができます。(セルフタイマーではありません)。
カラーモード 画像の色調を設定します。	**ビビッド**: 強調された鮮やかな色調 **フルカラー**: 見た目どおりの自然な色調 **ベーシック**: 色をおさえ、落ち着いた色調 **白黒**: 白黒の色調 **セピア**: 赤みがかった茶色のアンティークな色調



撮影メニューで設定できる項目（2）

ホワイトバランス 光源の状態を設定します。	**オート**:　自動でホワイトバランスが補正されます。 **昼光**:　自然光での撮影に適します。 **白熱灯**:　白熱電灯の下でフラッシュを使用しない場合、黄色っぽく写るのを補正します。 **蛍光灯**:　蛍光灯の下でフラッシュを使用しない場合、緑っぽく写るのを補正します。 **晴天日陰**:　自然光を利用した日陰での撮影に適します。
測光方式 明るさを測る範囲を設定します。	**フェイス優先**:　人の顔を検出した場合、顔に優先的に露出をあわせます。（出荷時設定） **マルチ測光**:　画像全体を測光します。一般的な撮影に適しています。 **中央重点測光**:　液晶モニター中央にある被写体を測光します。逆光の被写体に適しています。
シャープネス 画像のシャープネスを設定します。	**シャープ** **標準** **ソフト**



設定メニューで設定できる項目（1）

日付／時刻	日付と時刻を設定します。 （→　7 ページ **「日付／時刻の設定をやりなおす」** を参照してください）
Share ボタンの設定	本体背面にある「Shareボタン」は日本国内では使用いたしません。 これは、Shareボタンに対応する「Kodak Gallery」というサービスが 日本国内では実施されていない事によります。
言語	カメラの表示言語を選択します。
LCD 輝度 液晶画面の明るさを調整します。	**オート**:　環境に応じて、自動的に液晶画面の明るさを調整します。 **ハイパワー**:　液晶画面が明るくなります。電池寿命は短くなります。 **パワーセーブ**:　液晶画面が暗くなります。電池寿命は長くなります。
日付写し込み	**オフ（初期設定）**:　画像に日付を写し込みません。 **オン**:　画像に日付を写し込みます。
カメラ操作音 操作音を設定します。	**すべてオン**:　起動音とシャッター音をどちらも鳴らします。 **シャッターのみ**:　シャッター音だけを鳴らします。 **すべてオフ**:　操作音を鳴らしません。
ビデオ出力 TV などに出力した時のビデオ出力方式を選択します。	NTSC:　日本と北アメリカで使用される方式です。 PAL:　ヨーロッパや中国で使用される方式です。
カメラのリセット	カメラの設定をすべてリセットします（画像は消えません）。
コンピュータ接続時	KODAK ソフトウェア:　KODAK ソフトウェアを起動します。 **その他アプリケーション**:　ソフトウェアを起動しません。
フォーマット（初期化） 内蔵メモリー　または SD カードのフォーマット（初期化）を行います。	**メモリーカード**: カードの内容をすべて削除し、カードをフォーマットします。 **内蔵メモリー**: 内蔵メモリーの内容をすべて削除し、内蔵メモリーをフォーマットします。 ※フォーマットを行うと、保護された画像を含むすべての画像が削除されます。ファーマット中にカードを取り出さないでください。



設定メニューで設定できる項目（2）

Kodakカメラソフトウェア	KODAK カメラソフトウェアの使用については、 32～33 ページをご確認ください。
カメラ情報	カメラのファームウェア情報を表示します。



［動画］の撮影メニューで設定できる項目

セルフタイマー セルフタイマーを使用して 動画撮影をスタートします。	**オフ**：　セルフタイマーは動作しません。 **10 秒**：　シャッターを押してから 10 秒後に撮影が開始されます。 **2 秒**：　シャッターを押してから 2 秒後に撮影が開始されます。

【ご注意】
これらのメニュー項目は、ファームウェアの更新等により予告なく変更される場合があります。

6　画像をコンピュータにコピーする

撮影した画像をコンピュータにコピーするには、以下の方法があります。
通常は、①市販の『USBカードリーダー』を使ってSDカードを読み取る方法　をお勧めします。

① 市販の 『USBカードリーダー』 を使ってSDカードを読み取る（※推奨）



USBカードリーダー（市販品）の例

1．　USBカードリーダーをコンピュータに接続します。
2．　カメラ本体からSDカードを取り出し、USBカードリーダーにセットします。
3．　コンピュータ上に認識されたUSBカードリーダーのアイコンをクリックし、SDカードを開きます。

Windowsでは、マイコンピュータ（WindowsVista/7では “コンピュータ” ）の中の
「リムーバブルディスク」 として認識されます。

撮影された画像は 「DCIM」 フォルダの中に記録されます。
ここから必要な画像を、コンピュータの任意の場所にコピーします。

② カメラとコンピュータを、付属のUSBケーブルで接続する (※上級者向け)

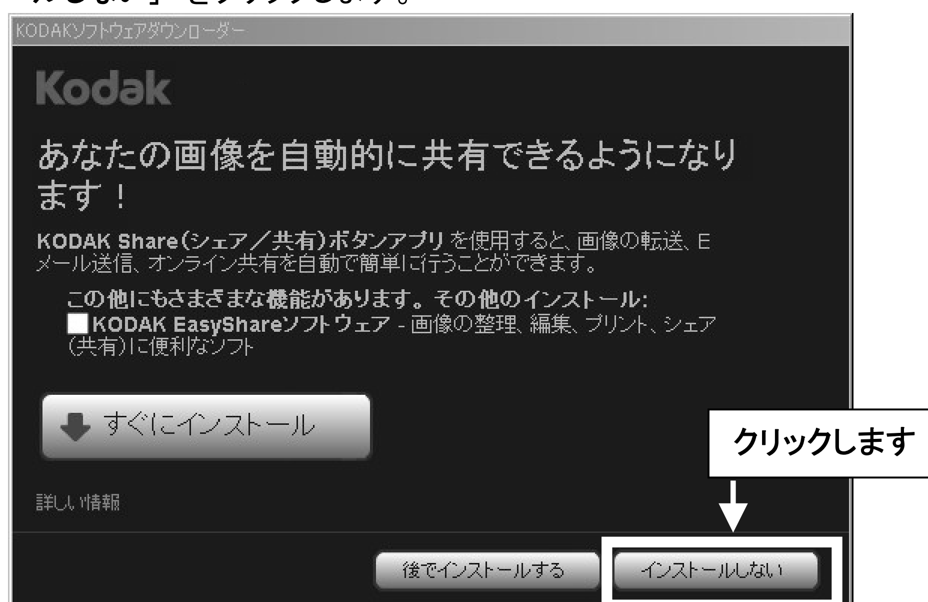
【ご注意】
カメラにコンピュータを直接して、KODAKのソフトウェアをダウンロードすることもできますが、日本国内ではこのソフトウェアから利用できる機能が限られています。そのため、KODAKソフトウェアはダウンロードせず、コンピュータに標準で入っている転送プログラム(→ 34ページを参照)を利用して、コンピュータに画像をコピーすることをお勧めします。

1. カメラの電源をオフにし、カメラとコンピュータを付属のUSBケーブルで接続します。
   (USB端子は、バッテリーの外カバーを開けたところにあります)

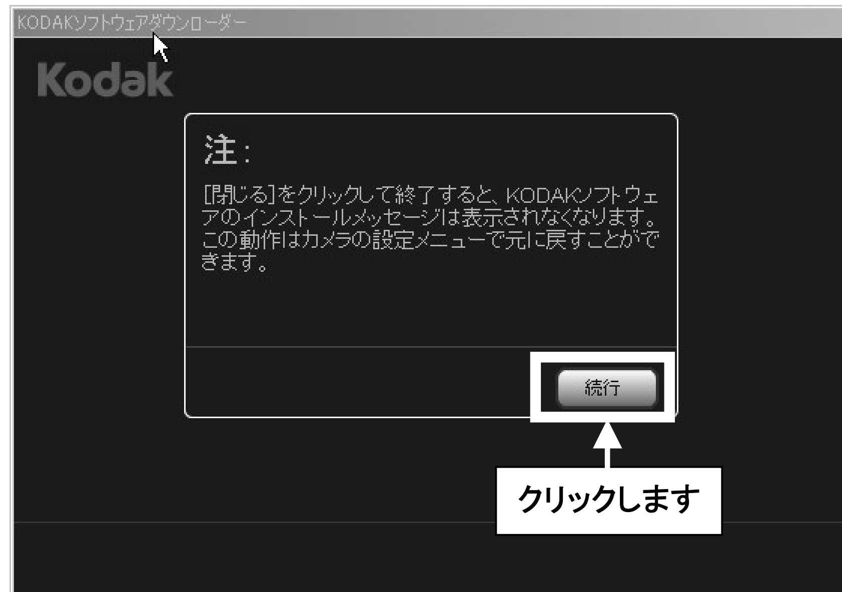


2. カメラの電源をオンにします。
   カメラがコンピュータを認識するまで、
   少し時間がかかることがあります。

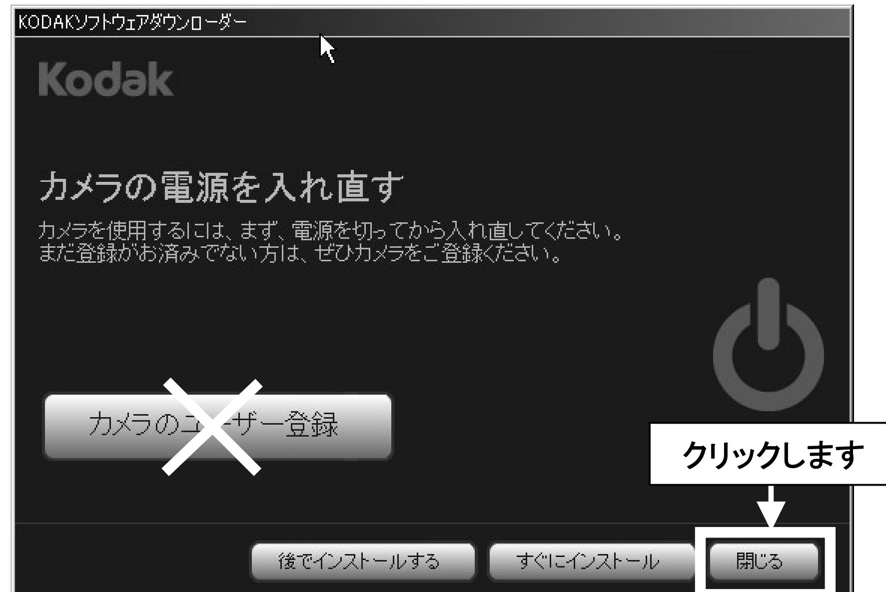
3. 「KODAKソフトウェアダウンローダー」 の画面があらわれたら、
   [インストールしない] をクリックします。



4.　次の画面で［続行］をクリックします。



5.　次の画面で［閉じる］をクリックして、画面を閉じます。
「カメラのユーザー登録」は、アメリカ国内のサービスです。日本国内ではユーザー登録を行っておりませんので、このボタンはクリックしないでください。



６.　カメラの電源を入れなおします。

この状態から、コンピュータに標準で入っている機能を利用して画像を転送できます。

■コンピュータの OS に標準で入っている転送プログラム

Windows XP	スキャナとカメラのウィザード
Windows Vista	Windows フォトギャラリー
Windows 7	画像の取り込み　または Windows　Live フォトギャラリー(ダウンロード　)
Mac OS X	iPhoto

コンピュータがカメラを認識すると、プログラムが起動します。
画面の指示にしたがって、画像の転送を行います。

本製品は、USB マスストレージモード対応していません。
カメラをディスクドライブとして認識させることはできません。

※Windows、Mac OS に含まれるソフトウェアの操作等については、
各パソコンメーカー様にお問い合わせください。

7　トラブルシューティング（こんなときは？）

「故障かな？」と思ったときは、以下の項目をご確認ください。

カメラの動作について

現象	解決方法（以下のいずれかの方法をお試しください）
電源が入らない	・バッテリーを取り外し、しばらく経ってから正しく装着しなおしてください。 ・バッテリーの向きを確認してください　（→5 ページを参照）。 ・新しいバッテリーに交換してください。
電源をオフにできない 操作ができない	・バッテリーを取り外し、しばらく経ってから正しく装着しなおしてください。
残り枚数表示が 減らない	・故障ではありません。 ・大容量のメモリーカードで撮影可能枚数にじゅうぶんな余裕のあるときは、 しばらく枚数表示が減らないことがあります。
フラッシュが発光しない	・フラッシュ設定がオフになっていないか確認してください　（→12 ページを参照）。 ・発光しない撮影モード、シーンモードもあります。
寿命（撮影枚数） が短い	・液晶モニターを長時間使用したり、フラッシュ撮影をひんぱんに行うと、 バッテリーが激しく消耗することがあります。※マンガン電池は使用できません。 使用可能電池（→38 ページを参照）
画像が明るすぎる	・プラス側の露出補正が入っている　→　露出補正値を元に戻してください。 ・フラッシュに近すぎる　→　被写体から少し離れてください。
画像が暗すぎる	・夕方～夜もしくは室内では、フラッシュを使用してください。 ・逆光ではフラッシュが発光しないことがあります。強制発光モードで撮影してください。 ・フラッシュと被写体の距離が遠い　→　被写体に近づいてください。 ・マイナス側の露出補正が入っている　→　露出補正値を元に戻してください。
画像が鮮明でない	・レンズが汚れている　→　レンズ表面を柔らかい布でやさしく拭いてください。 ・被写体との距離が近すぎてピントが合っていない →　被写体から離れてください。
カードの抜き差しで フリーズした	・電池を取り外し、しばらく経ってから正しく電池を入れなおし、カメラが起動した ことを確認してからカードを装着しなおしてください。 ・カードの抜き差しは、必ずカメラの電源をオフにしてから行ってください。

エラーメッセージ

エラーメッセージ	解決方法（以下のいずれかの方法をお試しください）
表示可能な画像または動画がありません。	・画像保管場所の設定（カード／内蔵メモリー）を確認してください。
メモリーカードをフォーマットする必要があります。	・カードを取り出し、カードの金属接点に汚れなどがないか確認してください。汚れを柔らかい布等でふき取ってから、もう一度しっかりカメラに差し込んでください。 ・それでも改善しない場合は、カードをフォーマットしてください。 ※フォーマット（初期化）を行うと、保護された画像を含むすべての画像や設定が削除されます。
内蔵メモリーをフォーマットする必要があります。 内蔵メモリーが読めません。	・内蔵メモリーをフォーマットしてください。 ※フォーマット（初期化）を行うと、保護された画像を含むすべての画像や設定が削除されます。
メモリーカードが入っていません。	・SD/SDHC カードを正しく装着してください。
空き容量が足りません（コピーできませんでした）。	・画像をコンピュータに転送して保存するか、カメラで不要な画像を削除してください。 ・新しいカードに交換してください。
メモリーカードがプロテクトされています。	・カードのプロテクト（書込み保護）スイッチが「LOCK」になっていないか確認してください。
このメモリーカードは使用できません。	・カードがカメラに対応していないか、壊れている可能性があります。別のカードに交換してみてください。
日付・時刻がリセットされています。	・日付／時刻を再設定してください （→ 7 ページを参照）。
異常高温を検出しました（自動的にオフになります）。	カメラの電源をオフにして 10 分以上放置し、その後電源をオンにします。
読み込めない画像ファイルです。	・そのファイルが変更されたか、壊れている可能性があります。
カメラエラー　No.XXXX	・バッテリーとカードを取り出し、1 時間程度置いてから再度電源を入れます。 ・カメラが正常に起動したら、いったん電源をオフにしてカードを装てんした後もう一度電源をオンにしてください。 ・エラーが消えない場合は、コダックお客様相談センターにお問い合わせください。

■製品に関するお問い合わせ（使い方等）:

加賀ハイテック株式会社　コダックお客様相談センター

TEL: 03-5540-9002　営業時間　9:30～17:30 （土日祝・年末年始を除く）

8　付 録

カメラの仕様

イメージセンサー	1/2.3 インチ CCD
有効画素数	1200 万画素 （4026 x 3026 ピクセル）
記録画素数	12MP（4:3）: 4000 x 3000 ピクセル 11MP（3:2）: 4000 x 2664 ピクセル 9MP(16:9)： 4000 x 2248 ピクセル 6MP（4:3）: 2880 x 2160 ピクセル 3MP（4:3）: 2048 x 1536 ピクセル
記録メディア	SD カード／SDHC カード「別売：32GB まで動作確認済み」 （SD ロゴは、SD Card Association の商標です。）
撮影レンズ	単焦点 35mm （35mm 換算）
ズーム	デジタル 5 倍
液晶画面	2.4 インチ、11. 2 万画素 カラー液晶
内蔵メモリー	32 MB （※画像保存用として約 19 MB を使用可能）
フォーカスモード	固定フォーカス
撮影距離	1.3m ～ 無限遠
フェイス検出	あり （顔の位置を最適露出にする）
シャッター速度	1/4 ～ 1/1400 秒 （マニュアル設定不可）
長時間露出	オフ、0.5～8 秒
ISO 感度	オート、 ISO 80、100、200、400、800、1250
測光方式	TTL-AE フェイス優先、中央重点、マルチ
露出補正	±2.0 EV(1/3 EV ステップ)
ホワイトバランス	オート、昼光、白熱灯、蛍光灯、晴天日陰 (水中モード時は水中ホワイトバランスが適用)
フラッシュ	到達距離： ～2.4m(広角) （※ISO 360、オート撮影時）
フラッシュ発光モード	オート発光、強制発光、赤目軽減発光、オフ
セルフタイマーモード	10 秒、2 秒、2 連写（10 秒と さらに 8 秒後）
連写モード	最大 3 枚 （1.5 枚／秒）
撮影モード	オート、水中(静止画・動画)、動画、シーンモード
画像記録フォーマット	静止画： JPEG(EXIF2.21) 動画： 拡張子 AVI、 (コーデック： Motion JPEG、 オーディオ： mu-law)

カラーモード	ビビッド、フルカラー、ベーシック、白黒、セピア
シャープネス	シャープ、標準、ソフト
動画撮影	VGA（640 x 480、30 フレーム／秒）、1 ファイル最大 2GB
コンピュータとの通信	USB 2.0、KODAK カメラ USB ケーブル（Micro B / 5 ピン）使用
ビデオ出力形式	NTSC／PAL
マイク	あり（動画モードでの音声記録）
PICTBRIDGE	対応
電源	単三型バッテリー 2本 使用可能電池 アルカリ電池・ニッケル水素充電池・リチウム電池 ※マンガン乾電池は使用不可
三脚ねじ穴	1/4 インチ
サイズ	92 x 67 x 31 mm（電源オフ時・最厚部）
重量	本体： 132 g（バッテリー、カードを含まず）
動作温度	0～40℃

【ご注意】
これらの仕様は、ファームウェアの更新等により予告なく変更される場合があります。



注意：

本製品は分解しないでください。製品内部にお客様自身が修理可能な部品はありません。
修理については、コダックお客様相談センターにお問い合わせください。

本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電気的または機械的な危害を招く恐れがあります。液晶画面が破損した場合は、ガラスや液体に触れないでください。

- ■ Kodak が推奨するアクセサリー以外のアクセサリーを使用すると、火事、感電、または負傷の危険があります。
- ■ 電流制限機能付きマザーボードを搭載したUSB 対応コンピュータを使用してください。
  詳しくは、コンピュータの製造会社に問い合わせてください。
- ■ 本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。
- ■ バッテリーを取り出した直後は熱くなっている場合があります。
  常温の環境で、バッテリーをじゅうぶんに冷ましてください。
- ■ バッテリーの製造元が提供する警告および指示に必ず従ってください。
- ■ バッテリーは子供の手の届かないところに保管してください。
- ■ 硬貨などの金属にバッテリーが触れないようにしてください。金属に触れると、ショート、放電または液漏れが発生したり、熱くなったりすることがあります。
- ■ バッテリーを分解したり、向きを逆にして装てんしないでください。
  また、液体、湿気、火気、極度の高温／低温にさらさないでください。
- ■ 本製品を長期間使用しない場合は、バッテリーを取り外してください。
  万一、本製品内でバッテリーが液漏れした場合は、修理が必要となります。
- ■ 万一、バッテリーの液漏れが皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。
- ■ 付属バッテリーの製品安全データシート（MSDS）は、以下URLをご確認ください。
  http://www.kodak.com/eknec/PageQuerier.jhtml?pq-path=4648&pq-locale=ja_JP&_requestid=33307
- ■ 充電式でないバッテリーは充電しないでください。

お手入れとメンテナンス

■ カメラ内部に水が入った場合は、ただちにバッテリーとカードを取り出してください。
■ 0℃以下または40℃以上の環境にカメラを長時間放置しないでください。
■ レンズまたは液晶画面のホコリをハンドブロワーなどで飛ばします。表面の汚れは、起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ペーパーでそっと拭きます。
クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。
日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。
■ カメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体にお問い合わせください。
■ 水中では、水深3mより深い場所で使用しないでください。
■ 水中でカバーを開け閉めしないでください。
■ カメラは浮きません。必ずストラップを使用してください。
■ カメラ内部に水が入った場合、カードを取り出してください。カメラを使用する前に、全ての部品を２４時間以上乾かしてください。
■ 薬品を含む水または塩水中でカメラを使用した場合は、淡水ですすいでから、柔らかい素材のタオルで水分を拭き取ります。
■ カバーのパッキンに付着したほこりや砂を拭き取ってください。異物があると密封性が低下し、浸水するおそれがあります。

バッテリー寿命について

KODAK単三型アルカリ電池で　およそ　250枚　の静止画を撮影可能。 ※AUTOモード

※　CIPA規格に準じた測定条件による目安です。
※　実際のバッテリー寿命は、電池のメーカー・種類・カメラの使い方等によって異なります。
※　単三型マンガン電池は使用できません。

■バッテリーを長持ちさせる

・液晶画面の明るさを調整してください（→29ページ 「設定メニューで設定できる項目」を参照）。

・バッテリーの接触部分に汚れがあると、バッテリーの寿命に影響する場合があります。
バッテリーをカメラに装てんする前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。

・気温が5度以下になると、バッテリーの効率が悪くなります。
低温の場所でカメラを使う場合は、予備のバッテリーを持参し冷えないように保管してください。
低温下で使用できないバッテリーは、室温に戻せば性能が回復することがあります。

保証修理について

コダックコンシューマーデジタル製品の保証修理は、製品を最初に購入した国のみで有効です。

保証期間中、取扱いについての説明書および本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は無償修理をさせていただきます。本製品と同梱の製品保証書をお買い上げの販売店に持参いただくか、弊社お客様相談センターにご相談のうえ修理をご依頼ください。なお、記録されたデータの補償はいたしかねますのでご容赦ください。

この製品に対する保証は上記の修理に限られます。この製品が原因で生じた種々の費用、ご不便ないし不都合、精神的な損害、その他すべての付随的または間接的損害については補償いたしかねます。

次のような場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

1. 製品保証書のご提示がない場合
2. 製品保証書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合および製品保証書に記載の字句（型番など）を書き換えられた場合
3. ご使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷
4. お買い上げ後の輸送、移動、落下、圧力などによる故障および損傷
5. 火災、地震、風水害、雷、その他天災事変、虫害、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）による故障および損傷
6. 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合
7. 電池を長期間カメラの中に放置し、電池内の液が漏れて生じた故障

保証期間経過後の修理等についてご不明の点は、お買い上げの販売店、またはコダックお客様相談センター（TEL:03-5540-9002）にお問い合わせください。

保証の対象となる部分は本体（デジタルカメラ・ポケットビデオカメラ製品）のみで、ストラップ等の付属品および本製品に付帯している消耗品（電池類など）は保証の対象とはなりません。

保証規定については、同梱の製品保証書をご確認ください。
製品保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

規格との適合

FCC 準拠および勧告

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. The KODAK High Performance USB AC Adapter K20-AM complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CE

Eastman Kodak Company は、本 KODAK 製品が Directive 1999/5/EC 指令の基本要件とその他の関連規定に準拠していることを宣言します。

MPEG-4

消費者が個人的かつ非営利目的で使用する場合を除き、MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した、いかなる方法でも本製品を使用することは禁止されています。

カナダ通信局声明文

DOC Class B Compliance—This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Observation des normes-Classe B—Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

オーストラリア C-Tick マーク



VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

韓国 Class B ITE

B급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

中国 RoHS

环保使用期限 (EPUP)

在中国大陆，该值表示产品中存在的任何危险物质不得释放，以免危及人身健康、财产或环境的时间期限（以年计）。该值根据
明中所规定的产品正常使用而定。

有毒有害物质或元素名称及含量标识表

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
数码摄像机电路板组件	×	○	○	○	○	○
锂电池	×	○	○	○	○	○
交流变压器	×	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求以下。
×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006规定的限量要求。


HDMI 电缆 (HDMI Cable)


音频/视频电缆 (Audio/Video Cable)

Kodak

Eastman Kodak Company
Rochester, New York 14650

画面はハメコミ合成です。